Ｔ＆Ｄアセットマネジメント 「お客さま本位の業務運営に係る取り組み方針」

Ｔ＆Ｄアセットマネジメントは、お客さまの利益に繋がる真摯・誠実かつ公正・適切な企業活動を行うとともに、お客さまの最善の利益に適った商品提供等を確保するため、「お客さま本位の業務運営に係る取り組み方針」を定めます。
また、当社は、本方針の趣旨・精神を尊重する企業文化の醸成に取り組みます。

［方針１］より良い商品・サービスの提供

私たちは、お客さまの多様なニーズにあった質の高い商品・サービスをご提供します。
より良い商品を継続的にご提供していくため、プロダクトガバナンス体制を整備し、提供する商品を継続的に検証し、商品の改善等に繋げていきます。
また、「Ｔ＆Ｄアセットマネジメント責任投資方針」に基づき、責任投資への取り組みを推進します。

１．お客さまのニーズにあった商品の提供
当社は、お客さまの多様なニーズにあった商品開発を進めるため、様々な運用手法・運用資産に関する調査・研究に取り組んでいます。また、“Make a Difference（違いを創造する）”を行動指針とすることにより、常に独自性を追求し、他社との差別化に努めます。

２．プロダクトガバナンスの実践
当社は、公募投資信託の商品の組成にあたり商品の持続可能性やお客さまのニーズとの適合性、リスク・リターン・コストの合理性などを確認するとともに、商品組成後もこれらの状況を定期的に検証し、必要に応じて商品の見直しや償還を行うことで、商品の質の維持・向上に努めます。

３．責任投資の推進
当社は、「Ｔ＆Ｄアセットマネジメント責任投資方針」に基づき責任投資を推進しています。中長期的なパフォーマンス向上および責任ある投資家として持続可能な社会への貢献を目指すため、投資プロセスにおいてＥＳＧ要素を組み込み、責任投資を行います。当初経営陣は、責任投資へコミットし、その推進のため体制の整備を進めてまいります。また、2012 年 3 月に国連責任投資原則（ＰＲＩ）に署名するなど各種イニシアティブへの参画を通じて、責任投資の実効性を高めていきます。

［方針２］お客さま本位の情報提供

私たちは、お客さまが商品をご選択されるにあたって、必要となる重要な情報について、お客さまに正しくご理解いただけるよう、よりわかりやすい情報提供に努めます。
また、お客さまにご負担いただく手数料その他費用について明確にします。

１．手数料その他費用の明確化
当社は、お客さまにご負担いただく手数料その他費用について、目論見書等において公表します。
また、商品開発にあたっては、コスト・収支分析等を実施することにより、運用報酬等が適正水準に

あることを検証します。

２．わかりやすい情報提供

当社は、お客さまに商品の仕組みや運用成果等をご理解いただくため、わかりやすい目論見書、運用報告書等の作成に努めます。また販売会社向けに想定する顧客属性等を記載した重要情報シートを提供するとともに、当社の運用体制に関する情報をホームページにて開示します。

３．その他情報の提供

当社商品が想定する顧客属性、商品の選定理由、利益相反の可能性がある場合にはその具体的内容を提供するよう努めます。

［方針３］業務運営の質の向上

私たちは、お客さまとの末永い信頼関係を築いていくため、お客さまサービス態勢や事務・システムの整備を含む業務運営の質の向上に取り組みます。

１．お客さま本位の業務運営のための体制整備

当社は､お客さま本位の業務運営を徹底するため､｢お客さま本位の業務運営に係る基本取り組み方針｣を社則として制定しました。また、当方針の主旨に沿ったより良い業務運営を実現していくため、社内規程や業務マニュアル等についても検証を行ない、必要な見直しを適宜実施します。

［方針４］利益相反取引の適切な管理

私たちは、お客さまの利益が不当に害されることのないよう、利益相反のおそれのある取引を適切に管理するための方針を策定、公表するとともに、利益相反のおそれのある取引を適切に把握・管理してまいります。

１．「利益相反管理方針」

お客さまの利益が不当に害されることのないよう、利益相反のおそれのある取引を適切に管理するための方針を策定、公表します。

２．当社およびグループ会社の関係先である企業に対する議決権行使が議決権行使ガイドラインに沿って適切に行使が行われていることを検証します。

［方針５］「お客さま本位」の行動を実践する人材の育成等

私たちは、役職員に常に「お客さま本位」の姿勢を徹底することを指導するとともに、お客さまとの末永い信頼関係を構築していくため、高い倫理観を持ち、専門的な知識を兼ね備えた人材を育成します。
また、本方針に基づく行動を促進する態勢の構築に取り組みます。

１．経営理念の浸透

当社は、「信頼される運用会社」、「顧客本位」、そして「安定性と柔軟性を両立させた品質の向上」を経営理念の 3 本柱として、お客さまとの長期的な信頼関係を築き共に歩む運用会社を目指してまいりました。
また、この経営理念の浸透を図ることにより、役職員によるお客さま本位の姿勢の徹底に努めます。

２．「お客さま本位の業務運営に係る取り組み方針」の社内周知

当社は、「お客さま本位」の行動を実践する人材の育成を行うため、「お客さま本位の業務運営に係る取り組み方針」の社内周知・徹底に努めます。役職員の一人ひとりが、お客さま本位の業務運営に取り組むことの意義や重要性について理解し行動するため、定期的に「顧客本位の業務運営に関する原則」や当社の「お客さま本位の業務運営に係る取り組み方針」に関する研修を実施します。

３．営業部門内の研修の実施

営業部門内におけるコンプライアンス研修、商品についての情報共有を通じて、高い倫理観を持ち、専門的な知識、経験を兼ね備えた人材を育成します。

４．適正な評価

人事評価は、求められる役割や成果・結果に応じて評価し、評価に応じた適切な処遇（報酬・昇格等）を行います。また評価においては法令等遵守状況も考慮します。

［方針６］推進態勢

私たちは、お客さま本位の企業活動を推進するため、本方針に基づく取り組み状況を取締役会等に定期的に報告するとともに、その内容を公表します。また、本方針についても見直しの必要がないか定期的に確認を行います。

（注）当社は販売会社を通じて個人のお客様に投資信託をご提供させて頂いており、販売会社としてのサービスは提供しておりません。なお、機関投資家のお客様に対して、個々のニーズに合った商品をご提供させて頂いております。